科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50						
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー ：西洋思想史 ILAS Seminar :The History of Western Thought			担当者所属職名・氏名	国際高等教育院 教授　　安部　浩		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	受講定員(1回生定員)	10 (10) 人	配当学年	1回生	対象学生	全学向
曜時限	金5	教室	共北3D			使用言語	日本語
キーワード	西洋哲学						

（総合人間学部の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

西洋哲学における古典中の古典を取り上げ、その講読を通して西洋思想史上の基礎的な問題の所在を確認し、同時に又それらの諸問題に関して参加者全員で討議すること。これが本セミナーの狙いである。

本セミナーを通して受講生諸君は、正確な語学の知識、テキストを精緻に読解する能力と論理的思考力、相手の言うことを理解した上で自分の考えるところを相手にも理解して貰えるように表現する能力等を涵養しうるであろう。

[到達目標]

正確な語学の知識、テキストを精緻に読解する能力と論理的思考力、相手の言うことを理解した上で自分の考えるところを相手にも理解して貰えるように表現する能力等を涵養する。

[授業計画と内容]

カントの『純粋理性批判』を取り上げ、主としてその「序論」を講読する（どこからどこまでを読むかについては、初回の授業で指示をする）。

テキストは、基本的には英訳（こちらでプリントを用意する）を用いるが、原典（ドイツ語）も適宜参照することにしたい。

1. ガイダンス
2.~14. 『純粋理性批判』の訳読・解説・討論
15. フィードバック（詳細については後日説明）

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点（訳読とセミナーでの発言）と定期試験による。詳しくは授業中に説明する。

[教科書]

プリントを用意する。

ILASセミナー ：西洋思想史(2)へ続く↓↓↓

ILASセミナー　：西洋思想史(2)

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

所定の文献を予習して精読し、復習してよく理解する。

[その他（オフィスアワー等）]

総合人間学部の学生は、別途選抜を行いますので、総合人間学部便覧のシラバスを確認のうえ第1回目の授業に出席してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]